

新歌舞伎

名和

の娯楽の殿堂として、また芸術文化の発信基地として大いに隆盛を誇った。安来節を全国区の民謡にするのにも一役買ったと言われている。

戦後、娯楽の主流が映画に移ると、朝日座も映画館に姿を変えたが、昭和51年に火災により消失し、その歴史に幕を降ろした。

その後、時は昭和から平成に移り、平成16年度には、県西部の文化芸術の振興のため、県総合芸術文化祭で「朝日座」復活事業を実施、市民に親しまれてきた芝居小屋を再現した。その後3年間にわたりこの事業は取り組まれた。

このたび3年振りに米子市公会堂を中心に「新・朝日座」としてリメイク、さまざまな取り組みが催される。この目玉となるイベントが新歌舞伎「名和長年」だが、浪曲、安来節、落語、邦楽演奏などの公演も行われるほか、いつもの「まち」で「文化」する！をテーマにワークショップやフリースペースイベントなども繰り広げられる。

公演スケジュール	日にち	時間	演目(出演)	チケット区分
公演スケジュール	11/1 (日)	18:00 開演 (17:30 会場) 終演予定 19:00	浪曲 ちゅうしんぐらあかがきげんぞうとつくりわか 「忠臣蔵～赤垣源蔵徳利の別れ」 国本武春	浪曲
	11/2 (月)	19:30 開演 (18:45 会場) 終演予定 21:20	新歌舞伎 名和長年 作/幸田露伴 演出/石川耕士 安来節 「正調安来節」他 四代目 渡部お糸社中	新歌舞伎
	11/3 (火・祝)	11:00 開演 (10:30 会場) 終演予定 12:25	歌舞伎舞踊 「越後獅子」 西川沢妙	無料公演 (入場無料)
			落語 六代目 桂小文吾	
		15:00 開演 (14:15 会場) 終演予定 17:30 (休憩あり)	邦楽演奏 「米子八景」 とっとり邦楽合奏団	新歌舞伎
			邦楽演奏 「米子八景」 とっとり邦楽合奏団 歌舞伎舞踊 「越後獅子」 西川沢妙 新歌舞伎 名和長年 作/幸田露伴 演出/石川耕士	

チケット代金

	新歌舞伎 (全席指定)		浪曲 (全席自由)		新歌舞伎・浪 曲セット券
	一般	学生	一般	学生	
S席	2,500円	1,000円	1,000円	500円	3,000円
A席	2,000円				

*当日券は500円増し。

*団体割引(新歌舞伎S席のみ、1人当たり500円引)は10人以上で、米子市文化ホール・倉吉未来中心、とりぎん文化会館のみで発売。

*未就学のお子様の入場はご遠慮いただいております。

ブレイガイド

【西部】 米子市文化ホール、米子市公会堂、米子コンベンションセンター
今井書店錦町店、本の学校、エル・パパ(イオン日吉津店)、米子高島屋
米子しんまち天満屋サービスセンター、ホープタウン、境港市民会館
日野町文化センター、日南町総合文化センター 【中部】 倉吉未来中心

【東部】 とりぎん文化会館 【県外】 しまね文化情報コーナー

【お問い合わせ】

(財)鳥取県文化振興財団西部事務所 ☎ 0859-38-5127



とりアート2009 (第7回鳥取県総合芸術文化祭)

新 朝日座

新歌舞伎 **名和長年**

時は南北朝
忠義に生きた伯耆の国の名を冠

11/2・3

米子市公会堂 大ホール

17時開演
19時開演

17時開演 2,500円 (15歳以下 1,000円)
19時開演 2,000円 (15歳以下 1,000円)

【問い合わせ先】
米子市公会堂 大ホール
〒690-0101 米子市公会堂 大ホール
TEL: 0859-38-5127